

【2022年度 環境改善実績】

≪排気ガスの低減≫ 排気ガスの低減のため燃料消費率を管理します。		
軽油	総走行距離	1,608,329 Km
	総消費燃料量	539,318 リッター
	燃料消費率(燃費Km/L)	2.98 Km
	目標達成率(3km/L維持管理目標)	99 %達成
	維持管理目標に対する削減量	-3,209 リッター削減
≪排気ガスの低減≫ 排気ガスの低減のため燃料消費率を管理します。		
ガソリン	総走行距離	177,139 Km
	総消費燃料量	13,214 リッター
	燃料消費率(燃費Km/L)	13.41 Km
	目標達成率(13km/L維持管理目標)	103 %達成
	維持管理目標に対する削減量	413 リッター削減

2022年度の結果を振り返ると、ガソリンの目標は達成されましたが、軽油の目標は達成できませんでした。軽油に関しては、昨年度に比べ、延べ8ヶ月間燃費が低下しており、これは猛暑や大雪などの自然災害以外の要因が影響している可能性があります。燃費の面では目標に達しませんでした。軽油車の総走行距離は昨年度から3.3%減少しました。これには昨年9月にコースの見直しがあったことが一因と考えられます。

来年度には、エコドライブの意識向上などを推進し、燃料消費(CO2排出)を大幅に減少させることを目指しています。

リサイクル率は目標を達成しました。木くずの取り扱い量は減少しましたが、がれき類の取り扱いも少なかったため、結果的に前年度と同等のリサイクル率を維持できました。

≪再資源化率・再生率の向上≫ 再資源化率及び再生化率を全体の40%以上目指します。					
リサイクル (再生・再資源)	木くず	883.6 t	がれき類	1,127.9 t	(合計) 14,055.2 t
	廃プラスチック類(当社リサイクルセンター処理)		ダンボール	8,437.3 t	
	発泡スチロール	21.6 t	動植物性残さ	413.3 t	
	廃ビニール類	1,570.4 t	その他	592.7 t	
	鉄くず	1,008.4 t			
	再資源化率・目標達成率 (再資源化率、再生化率40%維持管理目標)		再資源化率 40.31% 目標達成率 100.77%		